

研究実施のお知らせ

2025年10月20日 ver.1.0

研究課題名

男性の性機能障害及び不妊症患者における治療成績に関する後方視的検討

研究の対象となる方

2022年4月から2025年9月までの間に島根大学医学部附属病院泌尿器科において性機能障害、不妊症として治療を受けられた方

研究の目的・意義

2022年4月から、わが国で不妊症に対する治療が保険適用となりました。泌尿器科領域においては、性機能障害（勃起障害、射精障害など）や精子の数や機能に関する障害（乏精子症、無精子症、精子無力症など）が含まれます。原因によって内科的治療（手術を行わない、行動療法や薬物療法など）や外科的治療（手術による治療）を行うことがあります。これらの診療内容を検討し、患者さんにより質の高い診療を受けていただくための研究です。

この研究は、2022年4月の保険適用以降、2025年9月までに島根大学医学部附属病院 泌尿器科で治療を受けた男性の性機能障害、不妊症の患者さんを対象としています。調査する項目として、年齢、合併症、身長・体重、BMI、既往歴、手術歴、家族歴（家族構成を含む）、生活歴、内服歴、現病歴（受診までの経過）、血液検査の結果、精液検査の結果（精液量、精子数、運動率、奇形率）、診断名、治療内容、治療による性機能の変化、妊娠成立の有無、を予定しています。治療情報には、内科的治療（内服薬等）の内容、治療期間、問診票の結果のほか、外科的治療の内容（術式、手術時間、出血量、精子採取の有無、精巣の組織学的所見）を含みます。治療前後の経過について、過去のデータを集計して取りまとめる研究を行い、この研究を目的とした新たな情報や試料（血液や細胞など）採取はありません。

研究の方法

カルテから、患者さんの背景、性機能障害や不妊症の原因や状態、治療（手術や薬物治療の内容）、治療結果（治療後の性機能や不妊症の経過）、合併症などについて情報を収集します。これらの情報を解析して当院泌尿器科での性機能、不妊症医療の有効性、安全性を明らかにし、今後の診療のさらなる改善に努めます。

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「氏名、カルテ ID、住所を削除した情報（どの研究対象者の情

報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る)」として統計学的手法により解析します。

研究の期間

2025年11月26日～2027年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部泌尿器科学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部泌尿器科学講座 和田耕一郎

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。なお、利用停止のお申し出は、隨時お願ひいたします。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部泌尿器科学講座 和田耕一郎

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2256 FAX 0853-20-2250